

時間割コード	G1D11304	開講年度	2026				
授業題目	アカデミック・イングリッシュ・フェイズ (B)(初級)				担当教員	PIORA JESSICA	
英文授業名	Academic English Phase (B)						
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	金曜・3時限	対象学生	L (4)
講義室	共通教育 2 5 講義室		授業形態	実習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	上述の目標を達成するために、Academic Writing及びAcademic Speakingの演習を行う。 ・Academic Writing: アカデミック・ライティングの基礎を学び、自然な英語表現を身につけるための演習を行いながら、正確かつ的確な英文を書く。 ・Academic Speaking: 設定したテーマに沿ったペアワークやグループワークなどを通して、自然な英語表現を用いたスピーキングの実践を行う。						
(5)授業のキーワード	Academic Writing Academic Speaking Academic Presentation Natural Expression						
(6)授業計画	Speakingに集中します。 ・モデル会話 ・グループプレゼンテーションを行います。 第一回 Discussion: What makes a good presentation + モデル会話 第二回 Brainstorming Exercise (+ モデル会話) 第三回 Groups receive a prompt for their presentation + モデル会話 第四回 Writing an outline + モデル会話 第五回 Writing an outline + モデル会話 第六回 Working on the presentation, receiving feedback + モデル会話 第七回 Working on the presentation, receiving feedback + モデル会話 第八回 Working on the presentation, receiving feedback + モデル会話 第九回 Working on the presentation, receiving feedback + モデル会話 第十回 ~ 第十五回 Group presentations + 会話試験 (モデル会話) 第十五回に授業アンケートを実施						
(7)成績評価の方法	グループプレゼンテーション 40% 期末テスト 授業期間中の習熟度を測る課題として モデル会話 会話試験 30% グループリアクションシート 30%						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	・この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。						
(10)履修上の注意	「Research Time」以外、携帯・パソコン・タブレット使用は禁止です。 AIを使わないでください。自分が書いた文章が一番いいだと信じてください。 辞書（電子辞書でも大丈夫です）をもってきてください。 ノートや引き用具をもってきてください。						
(11)質問、相談への対応	Office Hours Monday 3rd Period j_piora@shinshu-u.ac.jp						
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみな						

(12)授業への出席	しません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	無
【参考書】	無